



### はじめに

自然環境の中で行われるアウトドアアクティビティにおいて“100%の安全”はありません。はれがさやアクティビティーズではそれをできる限り 100%に近付けるためにリスク管理の徹底を図っておりますが、ケガや事故なくアクティビティを楽しんでいただくためには参加する皆様のご協力が不可欠です。

自然環境の中では少しの不注意が事故につながる可能性があることにご留意いただき、細心の注意を払って準備、行動することをお約束ください。

## サイドカントリーツアーのご案内



ゲレンデからそれほど離れないエリアで楽しむ「サイドカントリーツアー」。ここが裏磐梯バックカントリーの入口です。ハイクする標高差も少なく、体力に自信がない方も安心してご参加いただけます。

また、元々はスノーボーダー向けに企画されたものですが、スキーマーの方にもご参加いただけます。

裏磐梯エリアはツリーラン（樹間を縫うように滑ること）の難易度が高いため、弊社のツアーに初めて参加される方はまずは「サイドカントリー半日体験コース」から参加されることをお勧めいたします。



## サイドカントリー半日体験コース



リフトを使って標高を上げてから楽ちんハイクアップ。裏磐梯バックカントリーをちょっとだけ体験してみたい方のための、少人数制で実施する半日体験コースです。バックカントリー装備をお持ちでない方のために、「オールレンタルプラン」もご用意しました。

**[対 象]** 下記の条件を満たす方。

- (1) ツアー装備およびスノーボード（スキー）を背負った状態で、無理なく1時間程度の山歩きができる。
- (2) 圧雪されていないゲレンデの上級コースを、止まることなく転ばずに滑り降りることができる。
- (3) バックカントリースノーボード・スキーに適用される山岳保険に加入している。（当日確認いたします。）

**[開催日]** 2026年1月19日（月）～3月19日（木）の期間で、参加条件を満たしている方3名様から、午前または午後の半日で開催

※担当ガイドのスケジュールとの相談になります。

※積雪状況によっては開催期間が変更になる可能性があります。

**[会 場]** 猫魔エリア（滑走技術★）または 吾妻西エリア（滑走技術★★）

※各エリアの細かいルートにつきましては、基本的に開催日前1週間以内に担当ガイドが下見をし、当日までの天候、積雪等の気象条件から当日決定します。

**[集 合]** 午前の部 9:15 （11:45 解散予定）

午後の部 13:15 （15:45 解散予定）



猫魔エリアの場合の集合場所

**NEKOMA MOUNTAIN 北エリア センターハウス内**

吾妻西エリアの場合の集合場所

**EN RESORT Grandeco 東ウイング内**

※各施設へのプログラムに関するお問い合わせはご遠慮ください。

※レンタル品がある方は少し早めにお越しください。

**[参加費]** レンタルなしプラン      5,500 円（税込）/名

オールレンタルプラン※      7,000 円（税込）/名

※ビーコン、スノーシュー、ストック、ヘルメット、ザックレンタル付き

※別途かかる費用（リフト代や駐車場代等）につきましては各自でお支払い  
ください。

**[行 程]** 午前の場合

9:15      集合    ※出発できる準備をしてご集合ください。

9:30      ブリーフィング(行程の説明、装備チェック、リフト券の購入、      準  
備運動など)

9:40      ツアースタート（装備の使い方、ハイクアップ&ライディング）

11:45      終了

午後の場合

13:15      集合    ※出発できる準備をしてご集合ください。

13:30      ブリーフィング(行程の説明、装備チェック、リフト券の購入、      準  
備運動など)

13:40      ツアースタート（装備の使い方、ハイクアップ&ライディング）

15:45      終了

※参加人数によって時間が前後する場合がございます。



## サイドカントリー1日コース



「半日だけじゃ物足りない！」という方のための、心躍るタイトなツリーランを満喫する1日コースです。裏磐梯のツリーランは決して難易度が低くはないのですが、その刺激は病みつきになること間違いありません。ハイク時間は2時間程度のルートです。

**【対 象】** 下記の条件を満たす方。

- (1) 「サイドカントリー半日体験コース」に参加したことがある、または他エリアでツリーラン率50%以上のルートを経験している。
- (2) ツアー装備およびスノーボード（スキー）を背負った状態で、無理なく2時間程度の山歩きができる。
- (3) バックカントリースノーボード・スキーに適用される山岳保険に加入している。（当日確認いたします。）
- (4) 装備表をご覧いただいた上で、必要な装備をご自身で判断できる方。
- (5) ご自身の装備の使い方を理解している方。

※ご自身で条件を満たしているか判断できない方は、「サイドカントリー半日体験コース」からご参加ください。

※裏磐梯エリアは少々難易度が高く、他エリアで経験があっても苦勞される方がいらっしゃいます。弊社のツアーに初めて参加される方は、まずは「サイドカントリー半日体験コース」からご参加いただくことをお勧めしております。

**【開催日】** 2026年1月19日（月）～3月22日（日）の期間で、参加条件を満たしている方3名様から開催

※担当ガイドのスケジュールとの相談になります。

※積雪状況によっては開催期間が変更になる可能性がございます。



**【ルート】** 猫魔・雄国エリア（滑走技術★★）または 吾妻西エリア（滑走技術★★）

※各エリアの細かいルートにつきましては、基本的に開催日前 1 週間以内に担当ガイドが下見をし、当日までの天候、積雪等の気象条件から当日決定します。

**【集 合】** 猫魔・雄国エリアの場合の集合場所

NEKOMA MOUNTAIN 北エリア センターハウス内

吾妻西エリアの場合の集合場所

EN RESORT Grandeco 東ウイング内

※各施設へのプログラムに関するお問い合わせはご遠慮ください。

※レンタル品がある方は少し早めにお越しください。

**【参加費】** 8,500 円（税込）/名

※別途かかる費用（リフト代や駐車場代等）につきましては各自でお支払いください。

**【行 程】** 9:30 集合 ※出発できる準備をしてお集合ください。

9:40 ブリーフィング（行程の説明、装備チェック、リフト券の購入、準備運動など）

10:00 ツアースタート（ハイクアップ&ライディング、山中で食事）

13:30 終了

※参加人数によって時間が前後する場合がございます。

## ツアー中の禁止行為

- (1) GPS およびその機能を有する機器によるログ録り行為、SNS 等へのログ投稿
- (2) 流し撮り等ツアールートが特定できるような動画撮影、SNS 等への動画投稿

ガイドにとってツアールートは財産です。 上記ご理解いただけない方は参加をお断りいたします。

## 定員と最少催行人数

サイドカントリー半日体験コース：定員 5 名（最少催行人数 3 名）

サイドカントリー 1 日コース：定員 7 名（最少催行人数 3 名）



## 装備表

◎：必須

(◎)：ツアーによって、または対象者は必須

○：あると安全・快適に過ごすための装備

△：あると便利

| 装備                          | チェック |  | 備考                                                           |
|-----------------------------|------|--|--------------------------------------------------------------|
| スノーボード<br>(またはスキー)          | ◎    |  | 使い慣れたもの。事前にネジの緩み等の入念なチェックを。スキーの場合はウォークモードがあるバインディングであること。    |
| スノーボードブーツ<br>(またはスキーブーツ)    | ◎    |  | 履き慣れたもの。スキーの場合はウォークモードがあるもの。                                 |
| スノーシュー<br>(またはクライミングスキン)    | ◎    |  | ハイクアップ時に使用。スノーボードブーツで装着可能なもの。スプリットボードの場合は不要だがクライミングスキンを忘れずに。 |
| 伸縮式トレッキングポール<br>(またはスキーポール) | ◎    |  | ハイクアップ時や緩斜面で使用。バスケットは深雪用のものであること。                            |
| ヘルメット                       | ◎    |  | 頭部保護のため。                                                     |
| ザック (20～30ℓ程度) ※            | ◎    |  | スノーボードを装着でき (※スプリットボードやスキーの場合はその限りではありません)、携行する装備が入る大きさのもの。  |
| アウター (上下)                   | ◎    |  | 防水性、透湿性の高い素材のもの。                                             |
| 中間着                         | ◎    |  | フリースなど、軽量で保温性の高い素材のもの。                                       |
| 予備の防寒着                      | ◎    |  | 薄手のダウンなど、軽量で保温性の高い素材のもの。                                     |
| アンダーウェア (上下)                | ◎    |  | 保温性、速乾性の高い素材のもの。綿製品はNG。                                      |
| 防水・防寒グローブ                   | ◎    |  | 保温性の高いもの。ライディング用の厚手のものとハイクアップ用の薄手のものを使い分けると便利。予備があってもよい。     |
| ゴーグル                        | ◎    |  | ライディング時に使用。天候により視界確保への影響が少ないレンズのもの。予備があってもよい。                |
| 帽子                          | ◎    |  | 耳たぶまでしっかり覆うタイプのもの。                                           |
| 靴下                          | ◎    |  | 保温性の高い素材のもの。綿製品はNG。                                          |
| サングラス                       | ◎    |  | 雪目防止に。ハイクアップ時に使用。                                            |
| ネックウォーマー                    | ○    |  | 悪天候時に重宝。バラクラバ (目出し帽) なら尚よし。                                  |
| 雪崩ビーコン                      | ◎    |  | 雪崩埋没時のレスキューに必要。                                              |



|           |     |  |                                                                                                      |
|-----------|-----|--|------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| プローブ（ゾンデ） | (◎) |  | 雪崩埋没時のレスキューに必要。お持ちの方はご持参ください。「バックカントリーLevel2」以上では必須。                                                 |
| 携帯スコップ    | (◎) |  | 雪崩埋没時のレスキューに必要。お持ちの方はご持参ください。「バックカントリーLevel2」以上では必須。                                                 |
| 行動食       | ◎   |  | チョコレートなど、歩きながらちょっとした休憩で食べられるもの。多めに用意すれば万一の場合の非常食にもなる。                                                |
| 食事        | (◎) |  | 1day ツアーの場合はご用意ください。ごはんものは凍りやすいため取扱いに注意が必要。                                                          |
| テルモスまたは水筒 | ◎   |  | 行動中の水分補給に。暖かい飲み物があるとより快適。ペットボトルは凍りやすいため取扱いに注意が必要。                                                    |
| ゴミ袋       | ◎   |  | 持ち込んだものはすべて持ち帰る。                                                                                     |
| 調理道具      | △   |  | バーナー、コッヘル、燃料、食材、調味料等。<br>天気にもよりますが、1day ツアーの昼食時間はゆっくり取りますので簡単な調理をしても結構です。ただし、調理せずに食べられるものも必ずご用意ください。 |
| カイロ       | ○   |  | 食事中や緊急時の防寒対策として。                                                                                     |
| 携帯座布団     | ○   |  | お尻を冷やさないように。1day ツアーのときはこれ1枚で食事が快適に。                                                                 |
| 医薬品       | ○   |  | 各自で必要なものを用意。                                                                                         |
| ロールペーパー   | ○   |  | トイレ時や食器を拭く場合に使用。小屋泊ツアーでは必須。                                                                          |
| 携帯灰皿      | (◎) |  | 喫煙者は必須。灰もすべて持ち帰ること。                                                                                  |
| 山岳保険証券    | ◎   |  | バックカントリースノーボード・スキーに適用される山岳保険に必ずご加入ください。 <b>当日確認いたします。</b>                                            |

<ご注意ください！>

- (1) 装備表の必須装備（◎がついたもの）は個人が携帯する装備ですので、夫婦・カップル・友人同士で共同で持つということがないようお願いいたします。
- 安全管理上、装備が不足している場合は参加をお断りする場合がございますのでご注意ください。（その場合、当日キャンセルとしてキャンセル料を頂戴いたします。）



装備のレンタルをご希望の方は参加申し込みの際に併せてお知らせください。

- (2) 装備表の内容はあくまでガイドツアーの装備であり、個人で行く場合の装備としては不足しています。
- (3) スキーで参加される方は、装備表のスノーボードに関する部分を自分のスタイル（山スキー＋クライミングスキン、テレマークスキー＋クライミングスキン、アルペンスキー＋スノーシューなど）に合わせて置き換えてください。

## 弊社にてレンタル可能な装備

弊社にてレンタル可能な装備もございます。装備表で必要装備をよくご確認の上、レンタルのご希望がございましたら事前にお知らせください。

| レンタル装備                 | 一日料金    | 半日料金    | 備考                 |
|------------------------|---------|---------|--------------------|
| スノーシュー<br>※トレッキングポールなし | 1,800 円 | 1,000 円 | クライミングサポートおよび縦爪あり。 |
| 伸縮式トレッキングポール           | 500 円   | 300 円   |                    |
| 雪崩ビーコン                 | 1,000 円 | 600 円   |                    |
| ヘルメット                  | 500 円   | 300 円   | サイズ展開は S、M、L、フリー。  |
| ザック                    | 500 円   | 300 円   | スノーボードを装着可能。       |

※12 時をまたぐ時間設定の場合は、レンタル用具はすべて 1 日料金となります。

## ぜひ Facebook グループにご参加ください。

ツアー最新情報やツアー写真や動画の入手、参加者同士の交流にご利用いただける Facebook グループ「はれがさや山滑りーズ」をご用意しております。

2019/2020 シーズンからどなたでもご登録いただけるようになりましたので、ぜひご活用ください。

Facebook グループへの参加を希望する方は、下記 URL にアクセスするか、Facebook で「はれがさや山滑りーズ」を検索してください。グループページから参加申請をいただければ、管理者が承認いたします。

<https://www.facebook.com/groups/357079888037442>



## 申し込み方法

1. まず、この「サイドカントリーツアーのご案内」の内容をよくご確認ください。  
グループでお申し込みの場合は、お申し込み後のトラブル防止のために、代表者も含め参加者全員が必ずご確認ください。

2. <ご希望日でのツアー開催の場合>

開催希望日の 14 日前 20:00 までに「WEB によるお申し込み」からご希望内容をお知らせください。ご入力いただいた E メールアドレスに受け入れの可否やお見積もり、その後の手続き方法などについてお知らせいたします。

3 名様以上のグループであり、ご希望日と担当ガイドのスケジュールがマッチすれば開催決定。2 名様以下の場合は、Facebook グループ「はれがさや山滑りーズ」で参加者を募集し、3 名に達した時点で開催決定となります。

- <すでに開催日が決定しているツアーに申し込む場合>

参加希望日の 3 日前 20:00 までに「WEB によるお申し込み」からお申し込みください。  
ご入力いただいた E メールアドレスに受け入れの可否やお見積もり、その後の手続き方法などについてお知らせいたします。

## お支払い方法

催行決定後にご用意する専用の WEB お申し込みページからオンライン決済でお支払いください。

## キャンセルについて

お申し込みを取り消す場合は必ずご連絡ください。

天災、事故（事故証明書をご提出いただきます。）、事件などを除く理由によりプログラムの参加を中止する場合には、下記のキャンセル料を頂戴いたします。

|                         |          |
|-------------------------|----------|
| プログラム開始日の 7 日前から 2 日前まで | 料金の 30%  |
| プログラム開始日の前日および当日        | 料金の 50%  |
| 連絡なしの当日キャンセル            | 料金の 100% |

当日遅刻等により参加できなかった場合や、病気やケガによりお申し込みを取り消す場合も上記キャンセル料の対象となりますので、集合場所・時間の事前確認および健康管理にご留意ください。



## 担当ガイド

### 渡邊 亮（わたなべ りょう）

「ならぬことはならぬものです」を地で行く、会津が生んだサムライガイド。登山だけでなく、バックカントリー、キャニオニング、カヤック、SUP などのガイドも務めるマルチプレイヤー。毎年、年間 220～260 日程度をフィールドで過ごす。

福島県内初の山岳レース「裏磐梯山岳耐久レース」の立ち上げにも携わり、2016 年 NHK「おいで、東北」、2021 年 NHK-BS プレミアム「テントを背負って」など出演多数。



ガイド歴 22 年。TUBBS スノーシューアンバサダー。東北山岳ガイド協会所属。日本山岳ガイド協会認定登山/スキーガイド、日本スノーボード協会認定インストラクター、日本カヌー連盟公認 SUP イグザミネーター/カヌー指導員、レスキュー3TRR-T/SRT-I 修了、野外災害救急法 40 時間修了ほか。

## お申し込み・お問い合わせ先

### はれがさやアクティビティーズ

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字松原字曾原山 1096-439

E-mail : [info@moku2-outdoor.com](mailto:info@moku2-outdoor.com)

URL : <https://moku2-outdoor.com/>

---

2025.10.31 「サイドカントリーツアーのご案内」初版。

※このプログラムの詳細は、予告なく変更される場合があります。

変更履歴